

－ 医薬品の適正使用に欠かせない情報です。必ずお読み下さい。－

「使用上の注意」改訂のお知らせ

2023年11月

選択的セロトニン再取り込み阻害剤(SSRI)
エスシタロプラムシュウ酸塩錠

エスシタロプラム錠10mg「明治」 エスシタロプラム錠20mg「明治」

Meiji Seika ファルマ株式会社
東京都中央区京橋 2-4-16

この度、標記製品の「使用上の注意」を改訂致しますのでお知らせ申し上げます。

今後のご使用に際しましては、最新の「電子化された添付文書」をご参照頂きますようお願い申し上げます。

I. 改訂内容(該当部分のみ)

改訂後					改訂前				
10. 相互作用					10. 相互作用				
10.1 併用禁忌(併用しないこと)(該当部分のみ)					10.1 併用禁忌(併用しないこと)(該当部分のみ)				
薬剤名等	臨床症状・措置方法	機序・危険因子			薬剤名等	臨床症状・措置方法	機序・危険因子		
ピモジド	本剤のラセミ体であるシタロプラムとピモジドとの併用により、QT延長が発現したとの報告がある。	機序は不明である。			ピモジド オーラップ	本剤のラセミ体であるシタロプラムとピモジドとの併用により、QT延長が発現したとの報告がある。	機序は不明である。		
11. 副作用					11. 副作用				
11.2 その他の副作用(該当部分のみ)					11.2 その他の副作用(該当部分のみ)				
	5%以上	1~5%未満	1%未満	頻度不明		5%以上	1~5%未満	1%未満	頻度不明
その他		回転性めまい、耳鳴、多汗症	副鼻腔炎、味覚異常、脱毛、コレステロール上昇、血中ナトリウム低下、乳汁漏出、胸部不快感、寝汗、羞明、霧視、過換気、尿糖陽性	視覚異常、散瞳、高ブ ロラクチ ン血症	その他		回転性めまい、耳鳴、多汗症	副鼻腔炎、味覚異常、脱毛、コレステロール上昇、血中ナトリウム低下、乳汁漏出、胸部不快感、寝汗、羞明、霧視、過換気、尿糖陽性	視覚異常、散瞳

_____ : 自主改訂による改訂箇所、_____ : 自主改訂による削除箇所

II. 改訂理由

自主改訂

先発医薬品の電子化された添付文書における自主改訂に基づき改訂しました。

－お願い－

弊社医薬品にて副作用等臨床上好ましくない事象をご経験の際には、下記問い合わせ先までご連絡の上、調査へのご協力をお願い申し上げます。

<製品に関するお問い合わせ先>

Meiji Seika ファルマ株式会社 くすり相談室 フリーダイヤル(0120)093-396 電話(03)3273-3539

PMDA ホームページ「医薬品に関する情報」(<https://www.pmda.go.jp/safety/info-services/drugs/0001.html>)に、最新の電子化された添付文書が掲載されます。また、以下のGS1コードを専用アプリ「添文ナビ」で読み取ることで最新の電子化された添付文書等をご参照いただけます。



(01)14987222002032

エスシタロプラム錠

GVEC202315

－ 医薬品の適正使用に欠かせない情報です。必ずお読み下さい。 －

「使用上の注意」改訂のお知らせ

2023年11月

選択的セロトニン再取り込み阻害剤(SSRI)
エスシタロプラムシュウ酸塩錠

エスシタロプラム錠10mg「明治」
エスシタロプラム錠20mg「明治」



販売元
株式会社フェルゼンファーマ
札幌市中央区北10条西24丁目3番地

製造販売元 **Meiji Seika ファルマ株式会社**
東京都中央区京橋 2 - 4 - 16

この度、標記製品の「使用上の注意」を改訂致しますのでお知らせ申し上げます。

今後のご使用に際しましては、最新の「電子化された添付文書」をご参照頂きますようお願い申し上げます。

I. 改訂内容(該当部分のみ)

改訂後					改訂前				
10. 相互作用					10. 相互作用				
10.1 併用禁忌(併用しないこと)(該当部分のみ)					10.1 併用禁忌(併用しないこと)(該当部分のみ)				
薬剤名等	臨床症状・措置方法	機序・危険因子			薬剤名等	臨床症状・措置方法	機序・危険因子		
ピモジド	本剤のラセミ体であるシタロプラムとピモジドとの併用により、QT延長が発現したとの報告がある。	機序は不明である。			ピモジド <u>オーラップ</u>	本剤のラセミ体であるシタロプラムとピモジドとの併用により、QT延長が発現したとの報告がある。	機序は不明である。		
11. 副作用					11. 副作用				
11.2 その他の副作用(該当部分のみ)					11.2 その他の副作用(該当部分のみ)				
	5%以上	1~5%未満	1%未満	頻度不明		5%以上	1~5%未満	1%未満	頻度不明
その他		回転性めまい、耳鳴、多汗症	副鼻腔炎、味覚異常、脱毛、コレステロール上昇、血中ナトリウム低下、乳汁漏出、胸部不快感、寝汗、羞明、霧視、過換気、尿糖陽性	視覚異常、散瞳、 <u>高プロラクチン血症</u>	その他		回転性めまい、耳鳴、多汗症	副鼻腔炎、味覚異常、脱毛、コレステロール上昇、血中ナトリウム低下、乳汁漏出、胸部不快感、寝汗、羞明、霧視、過換気、尿糖陽性	視覚異常、散瞳

_____ : 自主改訂による改訂箇所、 _____ : 自主改訂による削除箇所

II. 改訂理由

自主改訂

先発医薬品の電子化された添付文書における自主改訂に基づき改訂しました。

－お願い－

弊社医薬品にて副作用等臨床上好ましくない事象をご経験の際には、下記問い合わせ先までご連絡の上、調査へのご協力をお願い申し上げます。

<製品に関するお問い合わせ先>

株式会社フェルゼンファーマ 安全管理部
TEL : 03-6368-5160 FAX : 03-3580-1522

PMDA ホームページ「医薬品に関する情報」(<https://www.pmda.go.jp/safety/info-services/drugs/0001.html>)に、最新の電子化された添付文書が掲載されます。また、以下のGS1コードを専用アプリ「添文ナビ」で読み取ることも最新の電子化された添付文書等をご参照いただけます。



(01)14987923305500
エスシタロプラム錠